

第 25 回

近江より被災地への思いコンサート

全国のどこかで頻繁に起こる自然災害。他人事とは思わず被災者の痛みや苦しみに心を寄せられるよう、想いを込めた演奏に耳を傾ける コンサートです。

2026 年 10 月 11 日(日)午後2時開演

ライズヴィル都賀山

主催：守山野洲市民交流プラザ・びわ湖音楽家協会 後援：守山市

＝ギター独奏＝

魔笛の主題による変奏曲(F.ソル/1821)

愛のロマンス(A.ルビーラ/1877)

アルハンブラの思い出(F.タレガ/1906)

St.Louis Blues (W.C.ハンディ/1914)

星に願いを(L.ハーライン/1940)

Tristeza (H.ロボ/1965)

Triste (A.C.ジョビン/1966)

Spain (C.コリア/1972)

カヴァティーナ(S.マイヤーズ/1972)

タンゴアンスカイ(R.ディアンズ/1982)

皆様と一緒に～近江八景

田中 靖二(たなか やすじ)

阿部保夫&恭土両氏、藤井敬吾氏に師事。ジャズを尚美音楽院にて細野義彦氏に師事。第16回クラシカルギターコンクール入賞。アルファレコード「ネオシックシリーズ」ポリドール／宮野弘紀「分岐点」藤原真理「風のかたみ」等レコーディング参加。NHK「現代の音楽」「ジャズクラブ」「芸術劇場」出演。2000年&2001年、ジャズギタリスト渡辺香津美氏と共演。2002年、ソロCD「Virtual Games」リリース。専門誌「現代ギター」に自作曲連載。かんでんふれあいコンサート、京響「ポップスオーケストラ」大阪フィル「南海コンサート」「星空コンサート」佐渡裕プロデュースオペラ「メリーウイダー」「セビリアの理髪師」等出演。

近江八景

1、

琵琶の形に似たりとて その名をおへる湖の
鏡の如き水の面、あかぬ眺めは八つの景

2、

まづ渡り渡り見ん、瀬田の橋、輝く入日美しや
粟津の松の色はえて、かすまぬ空ののどけさよ。

3、

石山寺の秋の月、雲おさまりてかげ清し。
春より先に咲く花は、比良の高嶺の暮れの雪。

4、

滋賀唐崎の一つ松、夜の雨にぞ名を得たる。
堅田の浦の浮御堂、落ち来る雁も風情有り。

5、

三つ四つ五つうち連れて、矢橋をさして帰り行く
白帆を送る夕風に、聲程近し、三井の鐘。

粟津の晴嵐（せいらん）
瀬田の夕照（せきしょう）
石山の秋月（しゅうげつ）
唐崎の夜雨（やう）
三井の晩鐘（ばんしょう）
堅田の落雁（らくがん）
比良の暮雪（暮雪）
矢橋の帰帆（きはん）



紀元前2千年頃メソポタミア「グイタラ」

エジプト「キタラ」

ギリシャ〜ローマ「フィディクラ」

14世紀頃スペインで「ギターラ」

ルネッサンス時代(複弦4コース)

バロック時代(複弦5コース)



18世紀末に巻き弦が開発され
複弦から単弦に

19世紀ギター (6単弦)
(ロマンティックギター)



1833年マーチン1世
アメリカで製作を始める

1900年前後
アメリカでスチール弦の
アコースティックギターが広まる

1931年最初のエレクトリックギター
リッケンバック「フライングパン」
(ハワイアン用スチールギター)

1936年 ギブソンES-150発売



8世紀、イスラム王朝のイベリア半島征服により
ヨーロッパに伝わりリュートになる。
16世紀まで流行し「楽器の女王」と言われる



アラビアの楽器「ウード」
ペルシャでは「バルバット」



4コースギターの楽譜 (タブラチュア)



©Taro Takeuchi

1492年、コロンブスの船団により
ルネッサンス時代のギターが
カナリア諸島に伝わり
ティンブレと呼ばれる。
ポルトガル領マデイラ諸島にも伝わり
ブラギーニャと呼ばれる



カリブ諸国に伝わり**クアトロ**。
ブラジルに伝わり**カヴァキーニョ**。

前漢時代の中国に伝わり
琵琶「ピパ」になる



奈良時代日本に伝わる



1850年代 (スペイン)
アントニオ・デ・トーレスが改良、
現代のクラシックギターの形を作る

1879年8月23日
ハワイにマデイラ島からの移民が
ブラギーニャを伝える。
後に商品名「**ウクレレ**」が楽器名に

1947年
ナイロン製ギター弦が発売される
(それまでは羊の腸で作ったガット弦)

レクチャーコンサート動画



田中靖二ギター教室

